

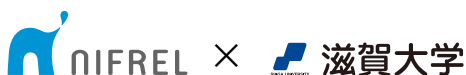
本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

《ニフレル×滋賀大学》 オンラインワークショップ『ペンギンと予想外にふれる』を開催 小学校1.2.3年生の親子でご参加いただけます

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」と滋賀大学教育学部加納研究室(滋賀県彦根市 学長 位田隆一)は共催で、2021年11月28日(日) 13時～14時にオンラインワークショップ「ペンギンと予想外にふれる」を開催し、これに参加する小学校1.2.3年生とその保護者のペア15組を募集します。ご応募は専用のWebフォームで受付、締め切りは11月7日(日) 17時着信有効です。



このワークショップは、「With / Afterコロナ時代での社会教育施設(動物園・水族館)におけるアクティブラーニング手法の研究開発」の一環で、実際に来館することなく、「事前郵送キット」と「Zoom」を組み合わせた観察体験から、好奇心や探求心を育むことを目的としています。

参加者には観察体験キットを事前に郵送し、当日はZoomを用いて、加納研究室の学生とニフレルのキュレーターの解説を聞きながら、一緒に鳥の生態の謎を予想したり、実際にペンギンの羽に触れたり、VRゴーグルをつけて動画観察もします。そして予想外に思ったことや、知りたいと思ったことを見つけ出して、探究することを親子で体験していただきます。尚、今回は2020年11月、2021年3月に続き3回目の開催となります。

◆With / Afterコロナ時代での社会教育施設の活用

With / Afterコロナにおいて、学校教育や課外活動における社会教育施設の活用に、引き続き困難が予想され、学校教育を補完・先導する機能を持つ社会教育は依然重要であると考えております。大学で実施されてきたオンライン教育の技術等を活かすことで、施設に来館せずとも学びの効果を最大限に発揮できる手法を研究開発し、オンラインワークショップを学校の先生等が学校現場で実施可能になる教育者向けキットの開発や、オンラインや対面で学びの要素を明らかにしていきたいと考えています。

【本イベントに関する報道関係のお問い合わせ先】

お問合せ：NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前
TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



